



Title	大阪大学低温センターだより No.78 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1992, 78
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/21218">https://hdl.handle.net/11094/21218</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 〈 編 集 後 記 〉

昨年9月、小林祐次先生(蛋白研)とともに「低温センターだより」編集委員に加えていただきました。吹田・豊中両地区に超伝導NMRが相次いで導入され、「液体ヘリウム」はわれわれ化学の研究者にとっても、近年、かなり身近なものになっています。

ところで、私が超伝導NMRと呼んでいるのは、生体関連物質をはじめとする有機・無機物質の分析や構造解析で使用する、いわゆる「高分解能NMR」のほうです。この分野で昨年、エルンスト教授がノーベル「化学賞」を受賞したのは、記憶に新しいところです。最近では、溶液だけでなく固体試料でも高分解能スペクトルが得られるようになり、化学と物理学の境界がなくなりつつあるのを感じます。

あらためてバックナンバーを眺めてみて、本誌では「超伝導NMR」が必ずしも「高分解能NMR」を意味しないことを知りました。学内のいろいろな方々が、「低温」、「超伝導」、etc…をキーワードにして原稿を寄せておられる「低温センターだより」は、まさに、幅広い研究分野の境界領域といえます(私には編集委員会もけっこう刺激になっています)。

最後になりましたが、懸案であった豊中地区のヘリウム液化機の更新が実現にむけて動き出したのは誠に喜ばしいことであります。関係各位の御努力に心から感謝申し上げます。

(右手浩一)

大阪大学低温センターだより 第78号

平成4年4月 発行

編集責任者 櫛 田 孝 司

発 行 者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号

電話 (06) 877-5111 内線4105

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号

電話 (06) 844-1151 内線2162

印 刷 所 阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川3丁目6番4号

電話 (06) 443-0936 (代表)

# 目 次

No. 78

## 研究ノート

ランダムタイリングのエントロピー.....教 養 部 川村 光 ..... 1

無限層  $\text{Sr}_{1-x}\text{La}_x\text{CuO}_2$  の高圧合成と超伝導性.....産業科学研究所 吉川 信一  
鄂 剛 ..... 5  
金丸 文一

室温磁気冷凍の試み.....工 学 部 越智 利彦  
西村 真司 ..... 9  
青木 亮三

## 実験メモ

簡単で確実な液体窒素自動補給器.....基礎工学部 秋本 良一 .....13

平成3年度 寒剤供給状況.....15

表紙説明：カスケード型磁気冷凍装置の全体構造概略

断熱支持環に固定されたGdは永久磁石の回転駆動により発熱・吸熱し、熱スイッチにより一方向に熱が整流輸送される結果、低温端が冷却される。(本文p. 9 参照)